作成日：西暦 2026 年 08 月 20 日

# 研究に関するホームページ上の情報公開文書

**研究課題名**：不妊治療における子宮内膜着床能検査（TRIO 検査）および CD138 免疫組織化学染色に基づく個別化胚移植の治療成績に関する臨床研究

**本研究はまるた ART クリニックの医学研究倫理審査委員会で審査され、院長の許可を得て実施しています。**

## １．研究の対象

2020 年 3 月～2028 年 3 月に当院で子宮内膜着床能検査（TRIO 検査）および CD138 免疫組織化学染色を受けられた方

## ２．研究目的・方法・研究期間

1）研究目的

反復着床不成功の患者さんに対し、子宮内膜着床能検査（TRIO 検査；ERA 検査・EMMA/ALICE 検査）および慢性子宮内膜炎検査（CD138 免疫組織化学染色）による着床障害を改善するための個別化治療が導入されています。本研究は、胚移植を行う予定の患者さんを対象に TRIO 検査および CD138 検査結果に基づいた個別化治療による妊娠率の向上を検証することを目的としています。

2）研究方法

ERA 検査における着床の窓のズレに対し、黄体ホルモン投与時間を調整した個別化胚移植を実施します。また、ALICE 検査および CD138 陽性の場合は抗菌薬を投与、EMMA 検査異常の方には乳酸菌を投与後、胚移植を行います。診療記録より胚移植を行った患者さんの背景、胚移植時データ、妊娠経過等を抽出し、臨床妊娠率、継続妊娠率、流産率を解析します。

3）研究期間

倫理委員会承認日～2028 年 3 月 31 日

## ３．研究に用いる試料・情報の種類

情報：治療歴、出産歴、胚移植時の診療情報、子宮内膜着床能検査および慢性子宮内膜炎検査結果、妊娠経過　等

## ４．外部への試料・情報の提供

外部機関への試料・情報の提供は行いません。

## ５．研究組織

研究責任者：まるた ART クリニック　副院長　濱田　雄行

## ６．除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
まるた ART クリニック
担当者：濱田　雄行
名古屋市千種区覚王山通 8-70-1 池下 ES ビル 2F・3F
電話：052-764-0010

## ７．利益相反

この研究は、企業等からの資金提供は受けていません。また、この研究に関連する企業と研究者等との間に、開示すべき利益相反はありません。